

1. 施設の概要等

施設の概要	施設の名称		デイサービスセンター西山の里			担当課		高齢者福祉課		
	所在地		諏訪市湖南4016-1			開設年月日		平成14年4月1日		
	施設設置目的		日常生活を営むのに支障がある老人等に対して、デイサービス事業を実施し、心身の機能の維持と自立促進を図るとともに、その介護者の負担の軽減を図ることを設置目的とする。							
	施設内容		デイサービスセンター							
	指定管理者		諏訪市社会福祉協議会			選定方法		公募（応募者数1）・非公募		
	指定期間		令和6年4月1日 ～ 令和11年3月31日 （ 5 年間 ） （ 1年目 ）							
	指定管理者の主な業務		(1) 生活指導に関すること。(2) 日常動作訓練に関すること。(3) 養護に関すること。 (4) 家族介護教室に関すること。(5) 健康チェックに関すること。(6) 入浴サービスに関すること。 (7) 給食サービスに関すること。(8) 送迎に関すること。(9) 施設の維持管理							
	利用料金制の導入		有 ・ 無		指定管理料		有 ・ 無			
	施設の利用状況等	指 標（単位）		利用目標	利用実績	前年度実績	対目標比(%)	対前年比(%)	備考	
		利用者数(人)		8,316	6,605	7,443	79.4%	88.7%		
【特記事項】										
収 支	指定管理者収支(令和6年度)					市の収支				
	計画額		収支実績額			令和6年度決算		令和5年度決算(前年度)		
	項 目	金 額(円)	項 目	金 額(円)	収 入	項 目	金 額(円)	項 目	金 額(円)	
	介護保険収入等	74,289,000	介護保険収入等	60,869,930		雑入	1,941,697	雑入	2,199,844	
	雑収入	199,000	雑収入	198,491						
	障がい事業収入		障がい事業収入							
	寄付金収入		寄付金収入	10,000						
	経常経費補助金収入		経常経費補助金収入	130,000						
	積立資産取崩収入		積立資産取崩収入							
	計	74,488,000	計	61,208,421		計	1,941,697	計	2,199,844	
	支 出	人件費	50,390,000	人件費	48,258,892	支 出			工事請負費	860,805
		事業費	29,613,000	事業費	25,709,715					
		事務費	348,000	事務費	234,369					
		負担金	2,691,000	負担金	2,143,097					
		施設整備等支出		施設整備等支出	191,895					
		退職金預け金	1,192,000	退職金預け金	529,102					
計		84,234,000	計	77,067,070	計		0	計	860,805	
損益		△ 9,746,000		△ 15,858,649			差引	1,941,697		1,339,039

2. 指定管理者及び(市施設所管課)による評価・・・別紙

3. 利用者による評価

利用者アンケート	実施時期	令和7年3月25日～4月25日
	調査対象	西山の里利用者
		利用者(介護者)へのアンケート用紙(連絡袋での送付回収)
調査結果	対象者63名 回収58名 回収率 92% ・送迎については皆さん現状維持を希望。 ・事業所がとても清潔、食事についても大変満足していただいている。 ・さざ波の家との作業やパン作りへの参加については3/5が参加希望。 ・職員が利用者を理解していると評価されている。 ・機能訓練(体操)・(ハイク等器具を使った運動)多くの利用者は現状維持希望。 ※詳細は別紙「アンケート集計表」を参照してください。	
利用者からの意見 要望・苦情等	・もっとみんなで歌える様な音楽をお願いしたい。・昭和歌謡など歌う場面が多いとうれしい。・パン作り、本人がその日希望があれば望む。・ささなみの家の方との作業を望む。・月に1回でも結構ですので、本人の様子をお聞きできればと思います。 ・本人・デザイナーズの話してくれませんか「おたより」とても助かります。・1日の様子や施設の見学など参観日の様な行事があると嬉しいです。・味付けで、やや塩味がきつい。・都合が合えばパン作りしたい。(お菓子屋で働いていたので)・デイの様子が分からないので変わった事などがあたら教えてもらえればありがたいです。・マスク入れの名前を後ろ側にも書いてもらおうと、誰かよりわかり、親しみやすさが増すと思います。・外出、花だん作りなどしたい。・外(庭)に出て景色を見たり空を見て飛行機や雲を見れて満足しています。・月に1度位でいいから利用者やヘルパーさんと一緒に自己紹介をしたり、和やかなお話しをするのはどうでしょうか。・音の映像や写真など見て思い出話など楽しいと思います。・パン作りは本人、家族共に楽しみにしています。・近くに座っている人以外の人とも話したい。	

4. 指定管理者による自己評価

令和6年度の自己評価	・令和6年度は、ささなみの家との共同作業を行ったり、月2回外部のボランティアさんに講師をして頂いてパン作りを再開しました。音楽療法やレクリエーションの先生をお願いして、午後の時間を楽しんで頂いています。また、午後の時間を充実させるため、桜、ニッコウキスガ、紅葉を見に行くドライブや、暑い夏には、かき氷大会をしました。 ・利用者が少ない曜日は風呂を1つにして節水、節約に努めています。 ・生産性向上委員会が設置でき生産性向上を前向きに検討した。 ・新規利用者を受け入れています、体調不良や入所等で利用終了になる方が多くなっています。
今後の目標	・選ばれるデイサービスになるように午後のレクリエーションを充実させたり、施設内通貨を使って利用者のやる気を促し、訓練を充実させる。 ・職場体験、サマーチャレンジ、実習生の受け入れを適宜行う。 ・職員研修機会を増やし、職員の資質向上に努める。 ・法令遵守での事業実施。

5. 市(施設所管課)による総合評価

総合評価の基準

- A(1. 0) 41項目評価が72点以上で、アンケート調査結果及びセルフモニタリングの内容も評価できる。
- B(0. 8) 41項目評価が58点以上で、アンケート調査結果及びセルフモニタリングの内容も評価できる。
- C(0. 5) 41項目評価が45点以上で、アンケート調査結果及びセルフモニタリングの内容も評価できる。
- D(0. 2) アンケート調査、セルフモニタリングの方法自体に改善を必要とするところがある。
- E(0. 0) アンケート調査等が実施されていないなどの基本的な問題がある。

感染拡大防止に配慮しつつ、専門職による生活目標に応じた機能訓練や、外部講師による音楽療法等実施している。パン作りの再開や、福祉作業所との共同作業など独自の取り組みを行い、利用者の要望にきめ細かく対応することでサービスの質の向上に努めている。施設入所者(短期入所含む)が増えていること等の影響で利用者が減少しており、魅力ある事業所として利用者を増やし定着させる必要がある。生産性向上により業務効率を上げることも必要。 経年劣化により、施設や設備の修繕箇所が増えているが、適切な管理が行えている。大規模修繕については計画的な実施ができるように市と協議を進めている。	配点	評価
	10	B
	点数	8
合計点数		
78.2		
判断結果		
良		

※「不可」の場合は、指定管理者の取り消しの処分を含め早急な改善対応を検討する必要があります。また、「優良」の場合は、施設所管課と制度主幹課で再確認作業を行うこととします。

判断の基準	
80点以上	「優良」
65点以上80点未満	「良」
50点以上65点未満	「標準」
50点未満	「不可」※

2. 指定管理者及び市(施設所管課)による評価(ディサービスセンター西山の里)

※施設の目的に沿って評価項目の追加・削除をすることができる。
※施設の目的に沿って評価項目の配点に重み付けを行うことができる。

評 価 項 目			評 価					評価に対する説明
大項目	中項目	小項目	配点	指定管理者	市			
				評価区分	評価区分	乗率	点数	
1 管理 能力	適切な管理運営	市の方針、施設の設置目的、業務等を的確に理解した管理運営はされているか。	2	B	B	0.8	1.6	
		公共の仕事という倫理性や法令遵守について認識し、対応しているか。	2	B	B	0.8	1.6	
	市民の平等利用	正当な理由なく、一部の市民に利用制限や優遇が行われていないか。	2	B	B	0.8	1.6	
		事業内容に偏りがあり、利用者が限られていることはないか。	2	B	B	0.8	1.6	
	適切な組織・体制	法に基づく職員体制や人員配置をしているか。	2	A	B	0.8	1.6	介護保険制度規定以上の職員を配置している。適切な人員数で効率的な運営を図りたい。
		現場責任者、有資格者の配置、指揮系統や責任権限は適切であるか。	2	B	B	0.8	1.6	事業所長、各セクション主任の連絡体制を確認し、報告・連絡・相談・決定の流れを徹底している。
	職員研修・人材育成	労働関係法令等を遵守した労務管理規定等を整備し、従事者の適正な労働条件を確保しているか。	2	B	B	0.8	1.6	
		職員研修や業務指導に関し、適切に実施されているか。	2	B	B	0.8	1.6	
	安全対策・緊急時対応	事故や災害等の緊急時のマニュアルが整備され、連絡体制が確立しているか。	2	B	B	0.8	1.6	事業継続化計画(BCP)を作成済み、毎年見直していく。緊急時マニュアルは事業所内、車両等へ掲示ができています。
		利用者の安全確保に対する研修・訓練等を実施し、職員が内容を熟知しているか。	2	B	B	0.8	1.6	職員が事業所内外の研修・訓練に参加している。
	個人情報及び秘密の保護	施設・警備等の防犯体制は適切であるか。	2	B	B	0.8	1.6	休日、夜間は警備会社に委託して管理している。
		個人情報及び職員が業務上知り得た秘密について、職員への指導の徹底と対策が講じられているか。	2	B	B	0.8	1.6	個人情報に関わる契約書を職員が提出している。
	情報公開	協定書等に従い、情報を適切に管理し、公表できる体制が整っているか	2	B	B	0.8	1.6	
		専用の口座、経理帳簿や台帳を整備し、適切に経理事務が行われているか。	2	B	B	0.8	1.6	
経理及び事務処理等	現金管理の方法は適切であるか。	2	B	B	0.8	1.6	事業ごとの区分を設けて台帳を整備している。	
	業務日誌、各種報告書を適切に作成・整備し、遅延なく市に提出されているか。	2	B	B	0.8	1.6	適正に日誌の作成がされている。事故報告書を漏れなく提出している。	
団体の経営状況	団体の経営状況は安定しているか。	2	B	C	0.5	1.0	法人で運営健全化計画を策定し実施に移しているが、減収が続いている。	
2 施設 の 運 営	通所介護計画の作成	(通所介護計画作成)利用者の状況に応じた、機能訓練の目標、サービス内容を記載した通所介護計画を作成しているか。	2	B	B	0.8	1.6	
	機能訓練	(機能訓練)利用者に応じた機能の改善、減退を防止するための訓練を実施しているか。	3	B	A	1.0	3.0	リハビリ専門職(理学療法士、作業療法士)を配置している。生活目標に応じた機能訓練を実施。
	食事サービス	(食事サービス)栄養ならびに利用者の状況に応じた食事提供しているか。	3	A	B	0.8	2.4	利用者の状況にあわせた食事の提供ができています。
	送迎サービス	(送迎サービス)必要に応じ利用者の送迎を行い、送迎車両の運行について適切に管理しているか。	3	B	B	0.8	2.4	スムーズな送迎ができています。
	入浴サービス	(入浴サービス)利用者に応じた入浴サービスを提供しているか。	3	B	B	0.8	2.4	
	生活指導及び介護相談	(生活指導及び介護相談)利用者の生活指導及び介護相談を適切に実施しているか。	2	B	B	0.8	1.6	
	レクリエーション・行事等	(レクリエーション・行事等)利用者の状況に応じた、レクリエーションや行事を行っているか。	3	B	B	0.8	2.4	従来のレクリエーションに加え、音楽療法等、外部講師に依頼している。季節の外出、レクリエーションを実施している。
	施設の維持管理	仕様書等に基づき、清掃、警備、衛生の点検・管理が適切に行われているか。	2	A	B	0.8	1.6	外部委託により適切に管理されている。
		仕様書等に基づき、施設、設備の点検・管理が適切に行われているか。	2	B	B	0.8	1.6	年間を通して計画的に点検を実施している。
		利用に支障をきたすような状況を放置せず、適切に修繕が行われているか。	3	B	B	0.8	2.4	市と協議のうえ、必要箇所の修繕を実施している。
	再委託業務	再委託されている業務の範囲・理由等は適切であり、かつ委託先の業務を適切に管理しているか。	2	B	B	0.8	1.6	清掃、警備の業務を委託し、適切に管理している。
	連絡調整	施設からの連絡・報告は十分されているか。	2	B	B	0.8	1.6	市からの報告依頼には期限までに対応できている。
	備品の維持管理	備品台帳に基づき備品を適切に管理され、その機能が失われていないか。	2	B	B	0.8	1.6	
	利用状況	利用者数、稼働率が適正な水準であるか。	2	B	C	0.5	1.0	利用者数が減少し、減収となっている。通常規模(利用者数750人以内/月)で運営。
	利用者へのサービス	利用者へのサービス向上に努めているか。	2	B	B	0.8	1.6	さざなみの家との共同取組やバン作り等を取り入れ、利用者の希望に合わせたサービス提供に努めている。
	従事者の対応	名札を着用しているか。言葉遣いや態度が丁寧であるか	2	B	B	0.8	1.6	
	要望・苦情等への対応	利用者アンケートが適切に実施されており、要望・苦情等に適切に対応しているか。	3	B	B	0.8	2.4	毎年実施している。
	セルフモニタリング	セルフモニタリングが適切に行われ、改善に結びつける方策がとられているか。	2	B	C	0.5	1.0	従業者及び運営基準に関する点検項目を設定しセルフモニタリングを実施。運営状況の改善につなげる方策を実行されたい。
	環境への配慮	省エネ等環境負荷の軽減や周辺環境に配慮するとともに、廃棄物は適切に処理されているか。	2	B	B	0.8	1.6	
	地域連携・地域貢献	地域の住民や関係団体等との連携に積極的に取り組んでいるか。	3	B	B	0.8	2.4	西山だよりを近隣へ配布し理解を深めていただいている。
		市内事業者の活用、市内の雇用など地域への貢献への配慮がされているか。	2	B	B	0.8	1.6	
	自主事業	施設の設置目的に沿って自主事業を実施し、サービス水準の向上に寄与しているか。	2	B	B	0.8	1.6	ボランティアによるバン作りを月2回開始。さざなみの家との共同作業等独自サービスを提供している。
	経費節減・業務効率化	事業計画書に基づき、経費節減や業務効率化が実行されているか。	2	B	B	0.8	1.6	生産性向上委員会を設置し、県の伴走支援を受けながら生産性向上について検討を開始した。
	収支・決算	予算に従い適切に執行されており、収支予算書と比較して収支状況が適切であるか。	2	B	C	0.5	1.0	計画額と収支実績に乖離がある。
	計			90				70.2

評価の基準			90	70.2
A	(1.0)	高いレベルで実施されており、高く評価できる		
B	(0.8)	協定書、仕様書、事業計画書等に基づき適切に実施されており、問題は見られない		
C	(0.5)	協定書、仕様書、事業計画書等に基づき概ね適切に実施されていた。一部に不適切な部分が確認されたが、既に改善済みである。		
D	(0.2)	協定書、仕様書、事業計画書等に基づき概ね適切に実施されていた。一部に不適切な部分が確認されたが、現在改善に向け対応中で、近日中に改善される見込みである。		
E	(0.0)	不適切な部分が確認されたので改善を指示したが、未対応又は改善の見込みがなく、指定管理者の取消の処分を検討する必要がある。		

合計
70.2